

## 院長の自由帳

菅田 宗樹

豪雨災害が起こり、2ヶ月になります。様々な被害を受けられた方、そして長期の断水で平穏な日常を失った方々を身近で感じながら、災害の怖さを身をもって体験しました。

その中でコーディネーター役がとても重要であることを再認識しましたので、今回は「コーディネーター」について述べてみたいと思います。

「コーディネーター」と言われればなんとなくイメージを多くの方が感じられると思いますが、調べてみると「色々な要素を統合したり調整したりして、1つにまとめ上げる係」とあります。今回の災害において、このコーディネーターはどこにあったか？機能していたのか？国も県も市もそれぞれに動かれ、最大限取り組まれたと思います。

コーディネーターが定められ、様々な現場状況の情報収集がされ、物資や機材がいつどれ位入ってくるかなど把握して効率よく行えれば、もっと早くもっと効率的に無駄をなくせたのではないかと感じます。

しかしその反面、その情報を集めるために時間がかかり、初期対応の遅れも生じます。

これまでに国内で様々な災害が生じ、マニュアルの充実や災害の有識者も増え、効率的になっているものと思いますが、やはり地域の顔、人脈人望、沢山のパイプを持つて地域に根づいている人が地域のコーディネーターとして活躍できるようにすべきと感じました。

私の仕事である医療や介護でもコーディネーターは大事であり、私個人としても患者さんのより良いコーディネーターができるように取り組んでいます。

専門医のように出来ないことが沢山ありますが、総合医として患者さんの人となりを見て、生活環境を感じ、多種多様な疾患を有している患者さんにとって最も負担が少なく、納得満足していただける判断をするのが私の役割だと認識し、取り組んできました。

様々な組織や団体に属してきたので、コーディネーターの大切さ、コーディネーターの存在が不可欠であることを身にしみて感じてきました。

そんな中でコーディネーターは指示する立場であり、実働係になつてはいけないことも感じています。災害初期や人数が足りない時こそそうしなければなりません。何もしていない、楽しんでいると思われがちですが、このコーディネーターが機能することで、現場の効率性は格段に増します。

それは救急現場でも同じことで、指示系統がしっかり機能しなければ、助けられる命も助けられなくなりません。

よく野球に例えて話をしますが、監督が居て、1番バッターから9番バッターまで居て、各ポジションや交代選手がそれぞれ機能するように監督がコーディネーターの役割を果たします。ピッチャーにホームランの指示は出さないし、足の遅いランナーに盗塁のサインは出しません。

ボランティアの方々が入ってきてくださってますが、状況に応じて職種や年齢、性別などでコーディネーターされています。力仕事のところに高齢者や女性は基本行かせないでしょう。

災害だけでなく、仕事も組織や団体運営もそれぞれにコーディネーターは大切です。そしてそのコーディネーターの手腕で大きな差が生じます。

それだけ責任を負う、大切な役割です。このたびの災害でそうした役割を果たしてきた方々にも敬意を評しつつ、携わってきた方々に感謝申し上げます。

そして大きな被害に遭われたり、身近な方を亡くされた皆さまに哀悼の意を表します。

そしてすべての方々の平和と普通の生活が取り戻せることを心から願っております。

### 院長の一言と名【迷】言

【組織のトップは先見を持ち、実行する行動力と結果に伴う責任を負う】

団体のトップは、部下の失敗を許し、成長を望み、責任を負える上司はどれくらい居るのだろうか？



### デイサービスセンター つばき

西日本豪雨災害の影響により、2週間も休業をさせていただきました。

利用再開日には、「水が出んで大変じゃねえ！」「家は大丈夫じゃった？」とお互いを気遣う声飛び交っていました。皆さんの変わらない笑顔を見、スタッフも安堵いたしました。おやつにスイカを頼張って楽しい時間を過ごされました。



### 食中毒を防ぐ3原則

食中毒は夏に多くなると思われがちですが、意外にも最も多く発生しているのは9・10月にかけての時期です。そこで食中毒を防ぐ3原則をご紹介します。

- ① **つけない(洗う・密閉する)**……調理や食事の前には十分に手を洗い、調理道具もしっかり洗浄しましょう。また、残った生肉の保管は密閉容器かラップを使用し、菌が他の食品につかないようにしましょう。
- ② **増やさない(低温で保存する)**……細菌は10℃以下で増殖のスピードは鈍り、マイナス15℃以下では増殖が停止します。冷蔵庫を活用し、低温で保存することが重要です。
- ③ **やっつける(加熱処理する)**……ほとんどの食中毒は加熱によって死滅します。調理道具も洗浄後に熱湯で殺菌することを心掛けましょう。





情報

7/28(土)

クッキング



暑いので頂いたスイカを使い、涼をもとめるためにフルーツポンチを作りました。スイカをくり抜いて、カットフルーツと混ぜてサイダーで割る、とても甘くて涼しいフルーツポンチが出来上がり、「さっぱりしておいしいね」と喜ばれていました。

7/25(水)

歌謡ショー



プロ演歌歌手の「やしとしお」さんが、すみれに来てくださいました！実はすみれ来訪は3回目!!相変わらずの声量豊かな美声にみなさんうっとり。持ち歌も大変すばらしく、前向きになれる歌詞に元気をいただきました。昔懐かしの歌謡曲と一緒に歌う時間も、楽しくあつという間の時間でした。

デイサービスセンター すみれ

7/17(火) **誕生日会**

グループホーム **あかね**

誕生日会を行いました。誕生日カードのプレゼントをお渡しし、皆でパーステーションソングを歌ってお祝いをしました。その後は、季節の歌を歌ったり、ゲームをしたりしました。皆さん、季節の歌は、大きな声で歌われ、ゲームでは頭をひねりながら、うまくいくと笑顔がこぼれ、とても楽しまれています。

HAPPY BIRTHDAY

7/4(水) **七夕会**

七夕会を行いました。短冊に願い事を書いてもらい笹を描いた用紙に貼っていきました。「健康で長生きできますように」「懐かしい我が家に帰ってみたい」など書かれていました。最後に「たなばたさま」を全員で歌いました。

介護付き有料老人ホーム **つつじ**

**ケアマネ通信 さつきの部屋**

この度の西日本豪雨災害で、被災に遭われました皆様に、心よりお見舞い申し上げます。今回の豪雨災害で、川尻町は断水が長く続き、安浦町では土砂災害・道路の陥没、床下浸水の自宅が多くありました。まだ完全回復とはいきませんが、住民の皆さん、全国各地からのボランティア、自衛隊の皆様、行政のおかげで、徐々に日常生活を取り戻しつつあります。居宅さつきの利用者は、川尻・安浦地区の方が大半です。7月7日の朝に、全利用者の安否確認を行いました。幸い、大きな被害は無く、一安心でしたが、特にテレビで映し出された安浦町の姿に、愕然としました。さつきのケアマネジャー4名中、3名は川尻・安浦地区に住んでいないため、職場に行きたくても移動手段がありません。訪問ができないため、無事であることを祈るしかありませんでした。そのような状況でとても心強かったのは、ヘルパーさんの存在でした。豪雨災

害後、デイサービス、ショートステイの営業が中止となる中、ヘルパーさんは車では入れない道をバイクで訪問して頂き、安否確認をしてくださいました。また普段から支援に入っているため、何が足りないか、今後何が必要かを把握され、次回の訪問時に持参してくれる方もいました。ヘルパーさん自身も川尻・安浦地区の方が多く、実際に被害に遭われた方もいらっしゃると思います。支援に入られ、利用者のために自身の食材やお水を提供された方もいらっしゃる、頭が下がる想いです。今回の豪雨災害地区で、ヘルパーさんが訪問・支援をされたことで、どれだけの方が救われたかは計り知れないと思います。「ヘルパーさんの支援回数が多い方に対して、計画書を見直さないといけない」というルールがもう少ししたら実施されます。今回の西日本豪雨災害時にヘルパーさんの存在意義が強かったので、どうか回数制限の撤廃をお願いしたいのは私だけでしょうか？

居宅介護支援事業所 さつき  
電話0823-36-6661(直通)  
担当:中川、渡邊、竹内、西本

9月の行事予定	あかね		すみれ		つつじ	つばき	
	16日(日)	敬老会	6日(木)	クッキング		5日(水)	18日(火)
					お楽しみ	12日(水)	川尻光幼稚園来訪
						17日(祝)	手作りおやつ

<p>医療法人社団 たつき会 <b>菅田医院</b> 〒737-2607 広島県呉市川尻町東一丁目21-1 TEL(0823)87-2529 FAX(0823)87-5993 緊急連絡先 090-8066-4999</p>	<p>医療法人社団 たつき会 菅田医院 <b>デイサービスセンター つばき</b> 〒737-2607 広島県呉市川尻町東一丁目21-10 TEL(0823)87-0108 FAX(0823)87-0160</p>	<p>医療法人社団 たつき会 菅田医院 <b>ケアビレッジたつき</b> 介護付き有料老人ホーム つつじ グループホーム あかね デイサービスセンター すみれ 居宅介護支援事業所 さつき 〒737-2518 広島県呉市安浦町内海北六丁目3-20 TEL(0823)70-6678 FAX(0823)70-6077</p>
---	---	--